

廣瀨青邨 せせ 儒者。文政二年八月十五日豊前國下毛郡土田村生れ、  
 明治十七年十一月三日歿（八二九一八四）。舊姓矢野、諱範、字世叔、通  
 稱矢野卯三郎、廣瀨範治。別號東宜園、青邨居士、青邨處士。初の白  
 木遊命の學び、天保五年廣瀨淡窓の咸宜園に入る。弘化二年淡窓の養  
 子となり、都講の業を繼ぐ。文久二年廣瀨林外に就業を譲り、豐後府  
 内藩藩醫遊馬館教頭となつた。維新後、漢學所御用掛、大學校御用掛、  
 京都府庶事、岩手縣權參事兼七等判事、（ひん）寺（ひん）に二等修撰。のち宮内省文  
 學職を経て、牛込神樂坂に私塾東宜園を開いて子弟を教授。更に學習  
 院教師、山梨縣學徽典館等公務めた。

校訂は左傳經世鈔正文』（天・明治十五年十一月十一日、地・十六年  
 十月、生・十八年五月山梨・徽典館）の他、『廣瀨青邨詩鈔』（昭和  
 四十五年三月十日吉川孔敏刊）がある。

